

| 会 議 録 | |
|-------|---|
| 会議名 | 令和4年度第2回在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会 |
| 日 時 | 令和4年7月26日（火） 13時30分～14時30分 |
| 会 場 | グーグルミートWEB会議 |
| 参加者 | <p>【部会長】 高橋公一（みさと中央クリニック）</p> <p>【委 員】 尾崎伸夫（地域包括支援センターひこなり北） 猪瀬茜（すこやか福祉会）、篠崎隆太（デイサロンみさと居宅介護支援事業所）</p> <p>【サポートセンター/三郷市医師会】 藤井なほ美、川島幸道</p> <p>【市事務局】 八巻絢子、高橋真一</p> <p style="text-align: right;">（敬称略）</p> |
| 検討課題 | <p>1. 今年度の研修内容について</p> <p>2. 研修計画について</p> |
| 内 容 | <p>1. 今年度の研修内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEB配信と会場のハイブリット方式を検討する。 ・内容については、「ACP」と「BCP」の研修会を2回行えるか等検討する。 <p>このことについて三郷市から多職種向け「ACP」は今年度、医師会の研修会ですので被らないようにして欲しい。また「BCP」についても考え方、計画書の策定の仕方はすでに厚生労働省や中部産業連盟などから無料動画が配布されていて、取り組み方を変えて欲しいとの要望があった。</p> <p>2. 研修計画について</p> <p>① ACP 研修について</p> <p>テーマを ACP から看取りに変えて行う。【案】看取りについて、多職種が理解する研修に変更する。</p> <p>医師会の ACP 多職種研修は 11 月に行う予定なので開催する時期をずらし、令和 5 年 2～3 月に行う予定とする。</p> <p>BCP 研修会の後に次回の会議を開き、詳細を決める。</p> <p>② BCP 研修について</p> <p>■BCP の問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所ごとに計画書が違う。（通所系、訪問系、入所・入居系、他。） ・自然災害、感染症 内容の種類が多い（災害や緊急事態（水害、 |

| | |
|--|--|
| | <p>地震、火災、台風、地盤沈下、伝染病、テロ、システム障害、電話不通))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひな形に当て込んで計画しても実際に機能するか分からない。 ・無料の講演を見て、理論的に分かっていても、計画書を作る時、実際にどう反映したらいいか分からない。 ・細かい所の判断に迷う。(備蓄品をどう用意したらいいか等) <p>■【参考研修会案】</p> <p>計画書を作ることに关してはすでに無料動画が出回っている。また、各事業所で内容が違い参考になり辛く、まだ練られている訳ではないので実用に向けて BCP を作るにはというテーマは範囲広く難しく各自が勉強し、取り組んで欲しい。</p> <p>まずは、三郷市の現状を知る事は必要と考える。</p> <p>上記の事から BCP というテーマではなく、三郷市の災害時の対策や連携をテーマにし、ハザードマップや市の災害対策など講演を受け、可能なら BCP に組み込め実用化できる内容を目指す。質疑応答し、残り時間は、参加者同士で簡単な話し合いができるようにするのはどうか。</p> <p>「内容」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携を考え、実際に災害等が起きた時に三郷市としてどの様な対策があるか。 <p>(三郷市のハザードマップ、三郷市の被害想定、救急車の優先道路、救急の電話、マンホールトイレ、情報配信サービス、等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所との連携、消防や自治体との連携、在宅患者へのアプローチ。 <p>「議論」</p> <p>※事務局から上記の研修案が出された。</p> <p>◇委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三郷市がどういう風に災害対策をしているのかという事は事業継続計画とリンクするために必要な事なのかなと思います。在宅の事ですが、災害があった時に利用者を誰が安否確認をするのか。各事業者でなく、担当者会議とかでどこが優先して対応するか等、情報共有できることがあってもいい。 ・参加者はいったい何を聞きたいのでしょうか。事業継続計画書を作るのあたってチェックリストがあります。どこが難しかったのか。何を講義して貰いたいかを絞らなければならない。今回はそれを共有するでもいいと思います。各事業所が困った時にどこがバックア |
|--|--|

| | |
|--|---|
| | <p>ップすればいいのか。皆が知りたい事を聞いて講師を呼ぶのか、市の防災担当の方に説明頂いて資料の一助にするのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑応答があるが、ポイントが無いと範囲が広く、混沌としてしまう。事前質問にも精査が必要と思います。最初に聞きたい事を集めておくか、予め用意した質問を提示するかしないと終わらない内容になってしまう。 ・ 今回は委員の聞きたい事を質問としてあげたらいいのでは？ 例えば心肺蘇生は消防署に頼めば講習をやって貰えますというのも資料になるのでは。 ・ 今年、三郷市で大雨になって冠水してしまう事があった。デイサービスの送迎で通れない道ができてしまった。災害が起きて始めて分かった事の情報共有や過去の三郷市でどのような対応をして、どこに相談したらいいか分かるだけでも計画書に反映できるのかなと思います。災害対策課の方に会って、実際にこんな事かあってこのように対応しましたという話を聞けることは意味のある事かなと思いました。 ・ 水害のことは気になります。 <p>三郷市事務局：市の危機管理防災課がこのような講習を市民向けに行う際に市での被害想定、災害対策本部の立ち上げ、市民の情報発信の仕方などを説明することが多い。幅広い災害という話は難しく、震災・水害を基に、派生して感染症などの対策を説明することが多いとの話でした。</p> <p>三郷市医師会事務局：説明して頂いて、実用的に事業継続計画書にどう反映できるかということですが、1回で終わる内容とは思えませんのでこれからの研修部会の課題にもしていきたいと思います。市の危機管理防災課がどのような説明するのか資料をMCSであげますのでそれを見て質問を委員の方に考えてもらいたいと思います。</p> <p>■実行案【案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会の流れ <ol style="list-style-type: none"> 1. 三郷市の災害対策 2. 質疑応答 3. 連携等について話合い 4. 高橋先生から閉会の言葉。 ※3のグループワークが可能かは事務局で検討します。 ・ 会場 |
|--|---|

| | |
|-----|---|
| | <p>10月15日(土) 14:00~14:30位の開始時間。 三郷市役所会議室 (80名程度) 1日 空調設備使用できない。 8:30~17:00位までは使用可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日、委員の集合をお願いします。 ・司会を決めたいと思います。 ・配信方法 WEB配信(会場とのハイブリット方式) コロナ感染症の蔓延状況をみて変更の場合あり。 <p>■報酬について WEB配信業者・講師。 報酬について事務局で検討します。</p> <p>■その他 ・チラシの作成。研修会1か月前にはFAX、MCSにて通知</p> <p>※研修会の細かい相談はMCS上でいたします。</p> |
| 結 論 | <p>1. 研修内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCP研修 10月15日(土) 14:00~14:30位の開始時間。 三郷市役所会議室 (80名程度) 1日 講師:市の危機管理防災課 「三郷市地域防災計画~災害対策について」題案 ・看取り研修 令和2~3月頃 第3回研修部会で決める。 <p>2. 市の危機管理防災課への質問を各委員が考えてMCSであげてもらう。</p> <p>1. 次回開催 次回の研修部会は10月15日(土)のBCP研修会とします。 第3回研修部会 13:30~ WEB会議は研修会の後、高橋先生と日程の調整をしてお知らせします。 内容:看取りの研修会の内容決議。開催日時の決定</p> |